

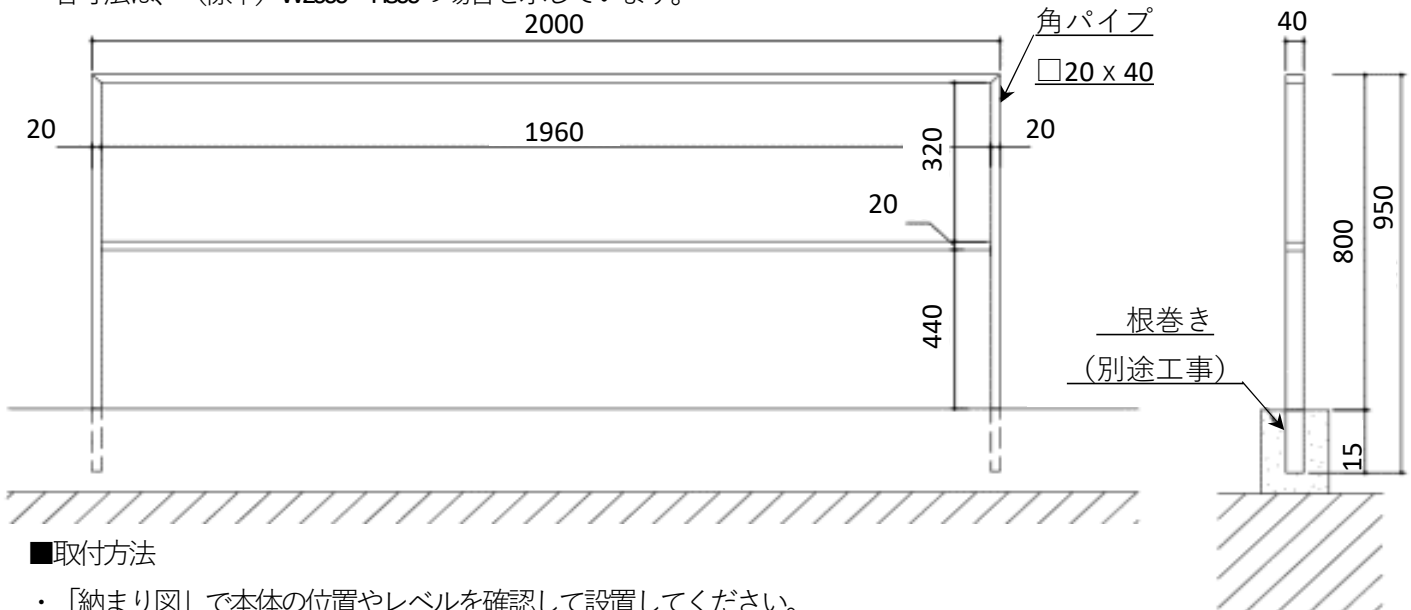
注意事項は製品の性能、機能及び強度や安全性を確保する上で重要な為、施工にあたっては必ずお守りください。
本書に示した内容は専門知識を有する内容になっております。誤った方法で作業を行うと不具合発生の原因に

■梱包箱を開けて下記の部品を確認して下さい

- ・デザインフレーム本体

■納まり図

- ・施工前に必ず確認してください。
- ・各寸法は、（標準）W2000・H800の場合を示しています。

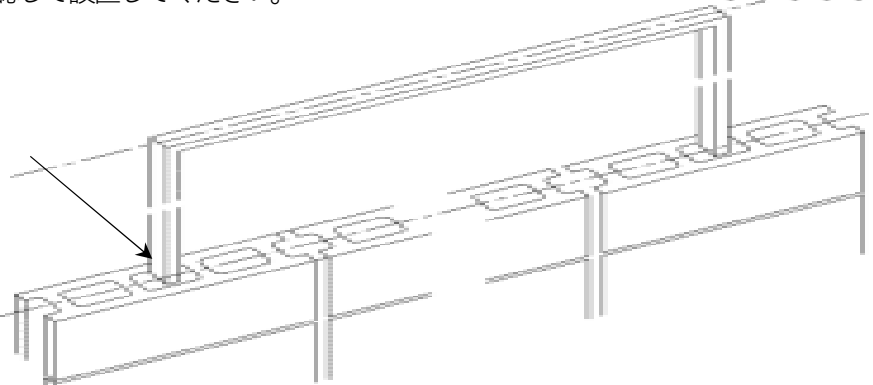


■取付方法

- ・「納まり図」で本体の位置やレベルを確認して設置してください。
- ・ぐらつきがないことを確認して施工完了

ブロック孔をモルタルで埋める

ブロック中心



■取付に関する注意事項

本製品をより安全に永くご愛用していただくために、以下の事項をお守りください。

1. ガス給湯器などの熱や排気ガスが製品に直接当たる、またはこもるような場所に設置しないでください。
熱による塗装劣化・剥離（はくり）、また排気ガスによる腐食の原因になります。
2. ブロック施工には建築用ブロック [JISA5406:2010]の圧縮強さ(記号)16[C種]以上で厚さ12cm以上で施工してください。
3. ブロック塀の総高さ（フェンス含む）は2.2mを超えないように施工してください。ブロックに本体を立てる際、ブロックの連結部には本体を立てないでください。またブロックの中心に本体を埋込んで設置してください。
4. 基礎コンクリート(モルタル)には、腐食性の強い塩素系の混和剤（急結剤など）や強アルカリ系硬化促進剤、海砂などは使用しないでください。腐食が促進され破損事故につながるおそれがあります。
5. 本体のレベル調整は、コンクリート・モルタルが固まる前に行ってください。固まった後の調整は、強度が著しく低下するおそれがあります。
6. 施工時に商品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。
7. 改造・変更をしないでください。